

Linkage

2026
Summer
Vol. 25



そらまめの様子

トピックス

日頃より当法人の運営にご支援・ご協力いただき、関係者の皆様には感謝申し上げます。

今年度は以下のスタッフで始動しております。今後共ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

理事長



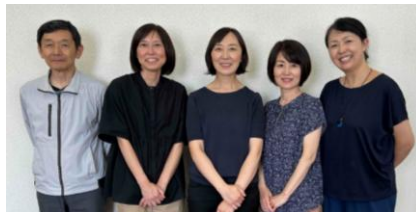
石川

相談支援



左から山口、石田、吉原、内海

就労移行支援



左から
熊王・藤井・中澤・山口・関谷

事務



宮口

療育部



上段左から小川・内垣・石川・伴内
下段左から加藤・田村・平田



川島・桐生・諸井・清水・荻原

作業療法士



徳江

言語聴覚士



峯岸

2 活動報告

新年度が開始し、早3ヶ月が経ちました。各事業部の取り組みと直近の予定をご報告いたします。

啓蒙活動

今年も街路樹のゆりの木に花が咲きました。
去年は1本だけ花をつけていましたが、今年はなんと3本も。
一年に一度会える花に胸が躍りました。
別名チューリップツリーと言われるかわいらしさは健在です。

今回は子どもたちにとってのサードプレイスとしての余暇を考えてみました。

家庭（ファーストプレイス）でも学校（セカンドプレイス）でもない、第三の居場所（サードプレイス）。発達障がいのある子どもたちはがんばって社会性を身につけることを強いられますから、サードプレイスとしての余暇活動は、成績や他人からの評価と離れ、がんばらずに自分らしくいられる場でありたいものです。



以前、そらまめでテーブルトーク・ロールプレイングゲームという対話を通じて子どもたちが物語を作り上げていくロールプレイングゲームの活動を行ったことがあります。その場では、普段あまり発言しない子どもたちが積極的に語り合っている楽しそうな姿が印象的でした。安心して好きなことを楽しんでいい場所こそ、社会性は身につくのではないかと感じた時間でした。

子どもたちは自分の好きなように過ごせるばかりではありません。せめて、どこで、どのように過ごしたいかを誰かが聞いてくれる世の中でありたいと願います。

児童発達支援

春がきた、とおもっていたらすでに気温が高い日が続いて、まるで夏になったように感じてしまう今日この頃。体調を崩しやすくなっておりますので、日頃の生活リズムを大切にすごしていきたいですね。午前のクラスでは前期の療育としまして、個別療育にてそのお子さんの苦手さに特化した支援を行っております。新しい環境にも慣れ始めたこどもたち。それぞれの個別療育の内容を楽しみながら取り組んでくれています。



午後のクラスは一斉療育を行っております。就学に向けて、お友だちと力を合わせてひとつの活動に取り組めることをコンセプトに活動に取り組んでいます。午前と同様、新しい環境や生活リズムにも慣れてきたように感じられます。



今年度も利用児だけでなく、保護者様、きょうだい様、スタッフ、関係機関様とともに協力や連携をおこないながら取り組んでまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

就労移行支援・就労定着支援・就労選択支援

■令和8年度オリエンテーションを実施しました

4/1に、就労移行支援事業所リンケージのオリエンテーションをおこないました。4月から新たに通い始める方、そして今就労移行に通っている方皆さんに集合していただき、令和8年度のリンケージの利用方法やプログラムについて詳しくご説明しました。今月から利用が始まった方は特に緊張の面持ちでしたが、皆さんしっかりとご説明をお聞きくださいました。今年度は、週5日作業トレーニングを実施する体制を整え、より社会に近いペースで作業ができるように設定しました。また、就労選択支援事業も受け入れを開始し、地域におけるアセスメント機能の強化もおこなっていきます。私たちスタッフも精一杯皆さんの就職を応援していこうと思います。

■春のお花見に出かけました

リンケージから歩いて2～3分の川沿いに、毎年見事な桜を咲かせて私たちの目を楽しませてくれる桜並木があります。今年の4月上旬、午後の講座の時間に、利用者さん皆さんとスタッフとで、お花見の散歩に出かけました。当日は、暑くもなく寒くもなく、絶好のお花見日和。川沿いに続く桜並木を眺めながら、のんびり歩きました。この日の講座のテーマ「桜を感じるマインドフルネスワーク」に沿って、桜の匂いを嗅いだり、花びらの色をじっくり観察したり、周りの音に耳を済ませたり、桜の写真を何枚も撮ったり。皆さん思い思いに過ごして、春を感じていたようでした。



相談支援

皆さまこんにちは。受給者証の申請や更新、モニタリングに担当者会議など、日頃よりご協力ありがとうございます。皆様のご協力により手続きがスムーズに進められていること、改めて感謝申し上げます。今回は「受給者証の更新手続き」について、改めてお話をさせていただきます。
※高崎市に住所がある方のケースなので、高崎市以外の方はこの限りではありません。
高崎市では、福祉サービス利用開始後、誕生日に受給者証を更新します。
更新の流れとしては、

- ①誕生日の前月に市役所から受給者証更新の案内が届きます。
- ②受給者証更新の案内が届き、引き続きサービス利用継続の希望がある場合には、担当の相談支援事業所に連絡をお願いします。
- ③医師意見書が必要なタイミングの場合は相談員と確認し、主治医に意見書の作成を依頼してください。
- ④相談員が利用事業所に訪問し、モニタリングを実施します。
- ⑤相談員がご家族にもモニタリングを実施し、利用者のニーズを確認したうえで、新しい支援利用計画案を作成します。
- ⑥利用者に支援利用計画案について説明し、了承が得られれば計画案にサインをいただきます。市役所への申請書のご記入もお願いします。医師意見書も相談員にお渡しください。
- ⑦市役所に、支援利用計画案、申請書、医師意見書（必要な場合）を相談支援事業所から提出します。
- ⑧新しい受給者証がご自宅に届きます。

面談等でお時間をいただきますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。
また、ご相談やお気付きの点等ございましたらご連絡ください。

情報提供

～専門職のご紹介 Part I～

リンケージでは、様々な資格を持った職員が働いています。中でも、作業療法士、心理士、社会福祉士などは、聞いたことはあるけれど、何をやる人なのかよくわからないという人も多いのではないのでしょうか。そこで今年度は、それぞれの専門職が何をやる人なのか、わかりやすく解説できればと思います。今回はその第一弾です。

★理学療法士（PT）

理学療法士はPT（Physical Therapist）とも呼ばれる、動作の専門家です。関節可動域の拡大や筋力の強化など運動機能に直接働きかける治療や、動作や歩行練習などの能力向上をめざす治療を行い、日常生活を行う上で基本となる動作（座る、立つ、歩くなど）の維持、改善を支援します。

★作業療法士（OT）

作業療法士はOT（Occupational Therapist）とも呼ばれる、作業の専門家です。作業とは、対象となる人々にとって目的や価値を持つ生活行為のことです。日常生活動作や、工作、遊びといった作業を通じて、生活するための動作の練習や、手先の訓練などを行い、援助を行っています。

★言語聴覚士（ST）

言語聴覚士はST（Speech-Language-Hearing Therapist）とも呼ばれる、話す、聞く、食べることの専門家です。言葉によるコミュニケーション（聞こえ、言葉が出ない、発音など）や摂食・嚥下の機能の維持・向上を図るため、言語訓練、必要な検査や助言、指導などの援助を行います。

リンケージのそらまめでは、作業療法士や言語聴覚士の見立てのもと多職種連携しながら支援を行っています。
これからもリンケージをよろしくお願いします。